



日本アカデミック・アドバイジング協会 ニュースレター

No.6 2024年7月発行

《日本アカデミック・アドバイジング協会 第4回年次大会の開催について》

JAAA第4回年次大会（2024年）

大会実行委員長 小林 忠資（岡山理科大学）

本年の8月31日（土）に、日本アカデミック・アドバイジング協会第4回年次大会を岩崎学園新横浜4号館で開催させていただくことになりました。年次大会としては初めてすべて対面での開催となります。参加者の皆さまが、研究・実践の交流を深められるよう、事務局のご助力のもと準備を進めております。

今大会のテーマは、「アカデミック・アドバイジングの組織化—『連携』するアドバイジングを目指して—」です。学生に対して効果的なアドバイジングを提供するためには、アドバイザー個々のスキルや技能を高めるだけでなく、体制づくりや他部署との連携をとおして組織的にアドバイジングを提供することも重要です。アカデミック・アドバイジングを組織的に行うために求められることを参加者の方々と議論したいと考え、このテーマを設定しました。

シンポジウムでは、「アカデミック・アドバイジングの組織化」と題して村上信明氏（創価大学）、野間川内一樹氏（岡山理科大学）、柿原豪氏（新潟大学）の3名の方に報告いただきます。3名の方の事例報告をもとに、アカデミック・アドバイジングを組織的に行うための取り組みや課題を、参加者の方々と議論できればと考えております。また、4件の自由研究・実践報告発表と2件のテーマ別ワークショップを設けております。年次大会終了後には、参加者同士の交流をさらに深めるための情報交換会を企画しております。

当日、皆さまとお会いできることを実行委員一同、心より楽しみにしております。

【開催日時】8月31日（土）10:00～17:15（18時から情報交換会（任意参加））

【開催方法】対面

【開催場所】岩崎学園新横浜4号館 横浜実践看護専門学校

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-18（地下鉄5番出口徒歩1分）

https://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html

【プログラム】

大会テーマ「アカデミック・アドバイジングの組織化—『連携』するアドバイジングを目指して—」

- | | |
|-------------|---|
| 10:00-12:00 | 自由研究・実践報告発表 |
| 12:00-13:00 | 昼休憩（12:30-13:00 総会を実施） |
| 13:00-15:00 | シンポジウム「アカデミック・アドバイジングの組織化」
村上 信明（創価大学）・野間川内 一樹（岡山理科大学）・柿原 豪（新潟大学） |
| 15:00-15:15 | 休憩 |
| 15:15-17:15 | テーマ別ワークショップ（120分）
テーマ1 アンコンシャスバイアスを知る・気づく・対処する～一人ひとりの可能性を広げるために
鈴木 浩子（アンコンシャスバイアス研究所認定講師／日本薬科大学）
テーマ2 アカデミック・アドバイジングの実践と課題を共有しよう！
清水 栄子（愛媛大学）・山田 剛史（関西大学） |
| 18:00-20:00 | 情報交換会 |

【参加者】会員、非会員

【参加費】〔事前申込〕会員4,000円（学生0円）、非会員5,000円（学生0円）、〔当日参加〕会員5,000円、非会員6,000円

【情報交換会費】5,000円

【自由研究・実践報告発表】 10 : 00~12 : 00**◎部会A 司 会 : 松本 清 (東京工業大学)**

- ① 教員によるエンゲージメントが学生のエンゲージメントに及ぼす影響
—大規模学生調査を通じた探索的検討—
○山田 剛史 (関西大学)
- ② 文理融合・分野横断の学修を支援するアカデミック・アドバイジングの実践
—先導STEAM人材育成プログラムの取組をもとに—
○山下 貴弘 (金沢大学)
- ③ アカデミック・アドバイジング導入に向けた実践事例 (中京学院大学)
○宮嶋 恒二 (中京学院大学)
- ④ 新任者によるアカデミック・アドバイジングの習熟に向けた取り組み
○橋本 紘史 (新潟大学)

【シンポジウム】 13 : 00~15 : 00**テーマ : アカデミック・アドバイジングの組織化**

進行 : 小林 忠資 (岡山理科大学)

アカデミック・アドバイジングにおいて、アドバイザー個々の能力を高めることは重要です。しかし、個人の取り組みだけでは、効果的なアドバイジングを提供するには限界があり、組織的にアドバイジングを提供することが求められます。組織的にアドバイジングを提供するための課題は、さまざまあります。目的と役割の明確化、組織内の体制づくりや合意形成、既存の学習支援サービスや他部署との連携などが挙げられます。本シンポジウムでは、3名の発表者の方に、組織的にアドバイジングを提供するための取り組みや課題に対してどのように対応したのかをそれぞれの経験からお話しいただきます。

3つの事例報告をもとに、組織的にアドバイジングを提供するための工夫や課題について参加者の皆さまと考える機会にしたいと考えております。

創価大学文学部におけるアカデミック・アドバイジング強化に向けての取り組み
——現在までの状況と今後の展望——

村上 信明 (創価大学)

学生とチューターが主役になるアドバイザーのフォロワーシップ

野間川内 一樹 (岡山理科大学)

アカデミック・アドバイジングのデータベースおよびマニュアルの作成による
持続的な体制の構築

柿原 豪 (新潟大学)

【テーマ別ワークショップ】 15 : 15~17 : 15**テーマ1 : アンコンシャスバイアスを知る・気づく・対処する**

～一人ひとりの可能性を広げるために

鈴木 浩子（アンコンシャスバイアス研究所認定講師／日本薬科大学）

JAAA第4回年次大会のテーマ別ワークショップとして、研修委員会では「アンコンシャスバイアス」をテーマに取り上げます。2023年11月に実施したオンラインでの研修会と同内容を、今回は対面研修で実施します。初めて参加される方はもちろん、改めて考えてみたい方も、ぜひご参加ください。

アンコンシャスバイアスについては、近年さまざまな場面で取り上げられることも多く、ご存じの方もいらっしゃると思います。何かを見たり、聞いたり、感じたりしたときに、無意識に“こうだ”と思い込むことをアンコンシャスバイアスといいます。日本語では、「無意識の思い込み」などとも表現されています。無意識がゆえに気づきにくく、本能でもあるため完全になくすことはできませんが、「アンコンシャスバイアスに気づこう！」と意識することで、モノの見方が変わったり、他の可能性を考えてみようと思えたり、一歩踏み出してみようという勇気もてる等、様々な変化がおとずれるかもしれません。

アカデミック・アドバイジングでは、学生一人ひとりのニーズに沿った支援が求められます。「自分は気を付けているから大丈夫」という方も、「こういったことはあまり考えたことが無い」という方も、一緒に「私にはどんなアンコンシャスバイアスがあるだろうか」と振り返る時間を持ってみませんか。学生の可能性を広げるヒントが得られるかもしれません。ぜひご参加ください。

テーマ2 : アカデミック・アドバイジングの実践と課題を共有しよう！

清水 栄子（愛媛大学）・山田 剛史（関西大学）

当分科会では、アカデミック・アドバイジング（AA）に携わっている方や携わる予定の方などを対象に、所属大学でのAAの実践や課題を共有し、AAに対する理解を深めるとともに、課題解決のためのアイデアを発見することを目的とします。具体的には2つのテーマ・素材を元にワークを行います。1つは「アカデミック・アドバイザーの月次予定表」（米国セント・メアリー大学）を参考にしたもの、いま1つは「学生に対するエンゲージメント」に関わるものです。これらを踏まえて、AAに対する理解を深めるとともに、自身の支援活動を振り返ります。そして、個人および組織として取り組むべき課題や課題解決に向けたアイデアについて、参加者のみなさんと一緒に考えます。

【情報交換会】 18 : 00~20 : 00

大会終了後、情報交換会（こくち一ず経由の事前申し込み制）を開催いたします。

日本アカデミック・アドバイジング協会 第4回年次大会実行委員会

実行委員長 小林 忠資（岡山理科大学）

深谷 麻未（名古屋大学）、福 博充（創価大学）、松本 清（東京工業大学） ※名前は50音順

Email : info@academic-advising.jp、URL : <https://academic-advising.jp/>

参加申込について

1. 大会参加申込及び参加費納入期限

2024年8月17日（土）

【参加費用一覧】

	会員	学生会員	非会員
参加費	4,000円	0円	5,000円
情報交換会	5,000円	5,000円	5,000円

◎当日参加の場合の参加費は、会員5,000円、非会員6,000円となります。（学生会員0円）

2. 大会参加申込及び参加費納入方法

事前決済システム（こくちーず）を利用しています。以下のURLにアクセスいただき、参加申込みおよび参加費振込みを行ってください。

https://www.kokuchpro.com/event/JAAA4_20240831/

※協会Webサイト内の年次大会ページからも、アクセスできます。

3. お申込みにあたって

- 本大会は、事前申込み制となっております。申込期限後は受付できませんので、当日会場でお申込みください。
- 本大会は、非会員の方もご参加いただけます。
- 団体会員のお申込みは、5名様までとさせていただきます（それ以上は、非会員としてお申込みください）。
- 現在非会員の方で、会員としての参加申込みをご希望の場合は、先に当協会のWebサイトより「会員申込」（7月28日（日）まで）をお願いします。
追って会員決定通知をお送りしますので、入会費および年会費納入後、上記フォームにて期限内に参加申込みをお願いします。
- 参加費をお振込み後、ご都合によりキャンセルされる場合は、8月17日（土）までに申込みされた「こくちーず」内でキャンセル手続きを行っていただきますと返金されます。なお、8月18日以降のキャンセルについては、返金できませんのでご了承ください。
- 領収書については、こくちーずURLから振込みを完了すると即時発行可能となっておりますので、そちらからダウンロードをお願いいたします。
- 8月26日（月）までに、大会要旨集をお送りします。
- 年次大会終了後の情報交換会の参加は任意です。お時間のある方は、ぜひご参加ください。



《お知らせ》

1) 会費納入のお願い

会費が未納な方は、出来るだけ7月28日（日）までにお支払いください。
お振込みの際には、お名前の前に会員番号を記載してください（ご不明な場合は不要です）。
「こくちーず」からお振込みされる方は、8月8日以降は不可です。ご注意ください。

2) 総会を欠席される個人会員の皆さまへ

総会は、個人会員の2分の1以上の出席により成立します（会則第13条）。総会を欠席される個人会員の方は、以下の委任状フォームより、議決権の委任をお届けください。

<https://onl.bz/wgb4ib9>

3) 所属先・住所等の変更連絡のお願い

お届けの所属先や住所などにご変更がある場合は、8月7日（水）までに、事務局までお知らせください。

《会員の活動紹介》

このコーナーでは、アカデミック・アドバイジングに関する会員の活動をご紹介します。会員の皆さまの活動の参考にさせていただければと思います。

大阪経済大学 「教育・学習支援センター」の活動について

大阪経済大学では2019年4月、全学的な教育・学習支援に関する事業の企画・実施により、大学教育の充実と発展を目的した教育・学習支援センター（SCTL: Support Center for Teaching and Learning）を設置しました。また、2023年9月に図書館1階西側を整備して「創発の泉」と名付けられたラーニング・コモンズに移転し、学習支援の拠点として、次に掲げる3つを柱に運営をしています。一つ目は「DAIKEI創発プロジェクト」です。本学のミッションである「生き続ける学びを創発する場」を体現する取組みとして、学生グループのメンバーで協働し、自分たちの掲げた目標に果敢に挑戦するプロジェクトを支援しています。現在15グループが申請を行っています。二つ目はピア・サポートの拠点として、新入生のオリエンテーションやオープンキャンパス、また、ラーニング・コモンズチューデントアシスタントとして活動しているピア・サポーターの育成を行っています。現在、1~4年生で165名が所属していて、週1回の定例会を開催し、様々な研修を受講した学生たちが活躍しています。3つ目は総合的な学習支援として、学生から様々な学びに関する相談をできるアドバイジング・デスクを設置しています。こちらは、制度として構築出来てはいませんが、学生たちの学ぶ目的や将来の目標を達成できるよう、ひとりひとりのニーズにそった支援をしていきます。今後は、9月に移転1年となるので、利用状況などアンケート調査を行い、学生たちの学びのニーズを引き出し、ラーニング・コモンズの運用に更に活用していきたいと思います。また、11月には、全国大学ピア・サポーター研修大会「ぴあのわ」を本学で開催し、学内外にピア・サポートの普及・発展に寄与できればと思います。



（大阪経済大学 田中美也子）



《各種委員会 構成員のご紹介》

役員	清水 栄子 (愛媛大学)	山田 剛史 (関西大学)
	山崎 めぐみ (創価大学)	馬本 勉 (県立広島大学)
	私市 佐代美 (武庫川女子大学)	御厨 まり子 (明星大学)
監事	池田 輝政 (U&Cストラテジー)	秦 敬治 (岡山理科大学)
研修部会	山崎 めぐみ (創価大学)	岡田 強志 (京都文教短期大学)
	川村 和弘 (北九州市立大学)	杉田 郁代 (高知大学)
	鈴木 浩子 (日本薬科大学)	福 博充 (創価大学)
	御厨 まり子 (明星大学)	
研究部会	馬本 勉 (県立広島大学)	木原 宏子
	嶋田 みのり (東北学院大学)	竹山 優子 (筑紫女学園大学)
	宝来 華代子 (崇城大学)	
編集委員会	馬本 勉 (県立広島大学)	竹山 優子 (筑紫女学園大学)
(協会研究誌)	私市 佐代美 (武庫川女子大学)	嶋田 みのり (東北学院大学)
	宝来 華代子 (崇城大学)	
広報部会	私市 佐代美 (武庫川女子大学)	田中 美也子 (大阪経済大学)
	松田 優一 (関西大学)	芳中 宗一郎 (大阪産業大学)
事務局	御厨 まり子 (明星大学)	岸岡 洋介 (京都外国語大学)
	岸岡 奈津子 (立命館大学)	

<編集後記>

皆さま、暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか？

JAAAニュースレター6号をお届けします。第6号では第4回年次大会をメインテーマといたしました。会員が一堂に会してアカデミック・アドバイジングについて語り合う素晴らしいイベントになると確信しています。今後も会員の皆様にとって有益な情報を発信して参ります。もし、皆さまの中で共有いただける活動のご報告がありましたら、是非、広報部会までご連絡ください！

(編集担当：松田)

日本アカデミック・アドバイジング協会

(Japan Association for Academic Advising : 通称 JAAA)

事務局：〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学 岸岡研究室

Email : info@academic-advising.jp、URL : <https://academic-advising.jp/>

